



○東京都教育目標
○東大和市教育目標 等

学校教育目標



◎よく考える子
○力を合わせる子
○たくましい子

○特別支援教育の推進
特別支援教室との連携
○地域と共にある学校
良い学校がよい地域をつくる。よい地域が良い学校をつくる。
・保護者・地域への情報発信【開かれた学校づくり】
・地域人材の活用・地域を素材とした学習の展開
・大和東保育園との交流
・ボランティア活動など児童の地域貢献推進
○小中一貫教育
・第三中学校との交流
・小中一貫共通プログラム
・職員の合同研修会

教科指導の重点

・主体的に学習に取り組む態度の育成「わかる、できる、楽しい」授業
(ユニバーサルデザインを取り入れた授業づくり)
・基礎的・基本的な知識、技能の確実な定着
(算数の習熟度別少人数指導(2~6年))
・言語活動の充実
(話し合い活動のある授業)を通した思考力・判断力・表現力等の育成
・一人一台端末の効果的活用

学校経営方針

○めざす学校像
「子供と大人の笑顔があふれ、地域から愛される学校」
(1) 児童の可能性を伸ばし、社会生活の基礎を育む学校
(2) 教職員が支え合い、高め合う学校
(3) 家庭・地域と交流し、地域とともにある学校

◆学習指導
「目的意識をもった学び」を大切にし、課題を見出し解決できる力を育成する

◆心の教育・特別活動
命と心を大切にし、自己有用感と共生する力を育成する。

◆健康・安全教育
道徳教育、体育・健康教育の充実を図り、心身共にたくましい子供を育成する。

◆生活指導
行動の背景を想像し、立場に共感しながら、子供の心に寄り添い指導する。

◆地域協働
地域に根ざした特色ある教育を推進し子供の成長を温かく見守る輪を構築する。

道徳教育の指導の重点

学校全体で取り組む道徳教育及び道徳的態度の育成

・「特別の教科 道徳」として、「考える道徳・議論する道徳」の実践を推進する。
・互いに認め合える場の設定。
・よりよい人間関係を築く言語環境を整える。

総合的な学習の時間の指導の重点

・地域人材を活用し、その専門性を生かした体験的・感動的な学習活動を推進し、地域とともにある学校を目指す。
・各教科・領域との関連を図り指導方法を工夫・改善し、問題解決能力を育成する。

本校における「確かな学力」

新しい時代に必要な資質・能力の育成

何ができるようになるか

育成すべき資質・能力を育む観点からの学習評価の充実

何を学ぶか どのように学ぶか

・各教科の目標や内容の見直し
・英語の能力の強化
・生きる力の育成

・アクティブ・ラーニングの視点からの改善
・主体的・対話的で深い学びの過程

特別活動の指導の重点

・自発的・自治的な活動を行うことで、友達と協力することの大切さや達成感を味わわせる。
・異学年間の交流を図り、リーダーを育成すると共に、他学年への思いやりを養いながら、友達とかがわる楽しさを感じさせる。

生活指導の重点

「規律の中の自由」

・基本的生活習慣の育成
学習規律・規範意識の向上
・あいさつ・言葉遣いの重点化指導
・第三中学校グループで生活指導の連携を図る。
・インクルーシブ教育の推進
・いじめ未然防止・早期発見
早期対応・解決に取り組む(第六小学校SNSルール)
・スクールカウンセラーを加えた校内体制の充実
・保健教育、食育指導の充実
・学校保健委員会の推進

キャリア教育(進路指導)の充実

・望ましい職業観や勤労観を育て、児童の将来に対する目的意識をもたせる。
・[生きる力]の育成に努める。
・キャリアパスポートを活用し目標をもって過ごすようにする。

本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫
○「学習スタンダード」による学習規律の定着 ○問題解決学習の積極的導入 ○児童の実態に合った習熟度学習指導の工夫 ○東京ベーシックドリルの活用 ○授業改善推進プランを基にした学習指導の計画 ○国語教室の実施 ○GIGAPCを活用した授業づくり ○AI型学習教材(Qubena)を活用した指導	○児童の実態を把握、それに応じた適切な教育課程の編成 ・指導計画、評価計画の実施状況の確認 ・モジュールの充実 ・読書環境の整備 ・親子読書の奨励 ・夏季補習や放課後の補充学習の場の設定 ・言語能力向上に向けた詩の暗唱 ・インクルーシブ教育の推進	○体育の授業改善、楽しい運動機会の創出、児童の生活習慣の見直しを切り口とした体育健康教育の推進 ○三中ブロックでの重点課題合同研修 ○OJT研修会の実施 ○offJTへの参加	○全国・都学力調査の分析による授業改善 ○各教科評価計画の見直し ○指導と評価の一体化 ・個々の学習状況の把握と適切な支援の実施 ・児童自ら自己評価ができる授業の工夫 ・東京ベーシックドリルの診断シートを効果的に活用	○子供たちの成長などを積極的に発信 ・学校公開やホームページ、諸たよりの発行 ○地域を素材とした学習の展開 ・自然・文化・伝統及び技術等を積極的に取り入れた教育活動 ○家庭学習の習慣化 ・「家庭学習の手引き」の配布・活用 ・音読の宿題の統一化

